

令和3年度（第60回）農林水産祭 「優秀農林水産業者に係るシンポジウム」 （「棚田」も「心」も潤して ～167年守り続けた通潤魂、未来へ～）

農林水産祭は、優秀農林水産業者を選び、その業績を顕彰し、業績の内容について広く普及を図ることを大きな目的の一つとしています。

このため、農林水産祭事業の一環として、天皇杯等を受賞された優秀農林水産業者の業績に係るシンポジウムを実施しています。皆様のご参加をお待ちしています。（Web配信を予定。）

なお、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、延期又はオンライン配信のみの実施となる場合がありますので、ご承知置きください。

開催日時	令和4年3月2日（水）13時30分～16時00分 13時受付開始
場 所	アークホテル熊本城前 2階 椿・朝顔の間 熊本市中央区城東町5-16
参加費	無 料（オンライン参加の場合、通信料は参加者負担になります。）
業績発表者	令和3年度むらづくり部門天皇杯受賞 白糸第一自治振興会 会長 山 村 伸 吾 氏
コーディネーター 及び選賞審査報告	農林水産祭中央審査委員会 むらづくり分科会主査（茨城大学農学部教授） 福 与 徳 文 氏
コメンテーター	農林水産祭中央審査委員会委員 （NHK放送研修センター日本語センター エグゼクティブアナウンサー） 山都町長 熊本大学文学部教授 畠 山 智 之 氏 梅 田 穰 氏 山 下 裕 作 氏
主 催	農林水産省 公益財団法人 日本農林漁業振興会
協 力	熊本県、山都町

【参加申込方法】（公財）日本農林漁業振興会ホームページから申込書式をダウンロードしてお申し込みください。定員（50名）になり次第、締め切らせていただきます。（お申し込みは、メール又はFAXで下記申込先あてにお願いします。また、メールで送付される場合は、件名を「3月2日シンポジウム参加申し込みについて」と表記して送信してください。）

※なお、申し込みの受付登録が済んだ方には、別途連絡致します。

また、会場での参加のほか、オンラインでの参加を希望される方は、参加申込書をご覧の上、お申し込みください。

【申 込 先】（公財）日本農林漁業振興会事業部あて
E-mail jigyou@affskk.jp
FAX 03-6441-0792

【問い合わせ先】 農林水産省九州農政局農村振興部農村計画課 TEL：096-300-6412
熊本県農林水産部むらづくり課 TEL：096-385-5025
（公財）日本農林漁業振興会事業部 TEL：03-6441-0791

「優秀農林水産業者に係るシンポジウム」
「棚田」も「心」も潤して ～167年守り続けた通潤魂、未来へ～

【 次 第 】

13：30～16：00（予定）

（敬称略）

- | | | | |
|---|--|---|------------------------|
| 1 | 開 会（13：30） | 公益財団法人 日本農林漁業振興会 常務理事 | 小栗 邦夫 |
| 2 | 挨 拶 | 農林水産省九州農政局長
熊本県農林水産部農村振興局むらづくり課長
山都町長 | 宮崎 敏行
吉住 俊郎
梅田 穰 |
| 3 | 選賞審査報告 | 農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会主査
（茨城大学農学部教授） | 福与 徳文 |
| 4 | 業績発表 | 令和3年度むらづくり部門天皇杯受賞
白糸第一自治振興会 会長 | 山村 伸吾 |
| | 休 憩（14：30～14：40） | | |
| 5 | パネルディスカッション | | |
| | ・コーディネーター（ 3に同じ ） | | 福与 徳文 |
| | ・業績発表者（ 4に同じ ） | | 山村 伸吾 |
| | ・コメンテーター | | |
| | 農林水産祭中央審査委員会委員（NHK放送研修センター
日本語センター エグゼクティブアナウンサー） | | 畠山 智之 |
| | （ 2に同じ ） | | 梅田 穰 |
| | 熊本大学文学部教授 | | 山下 裕作 |
| 6 | 閉 会（16：00） | | |